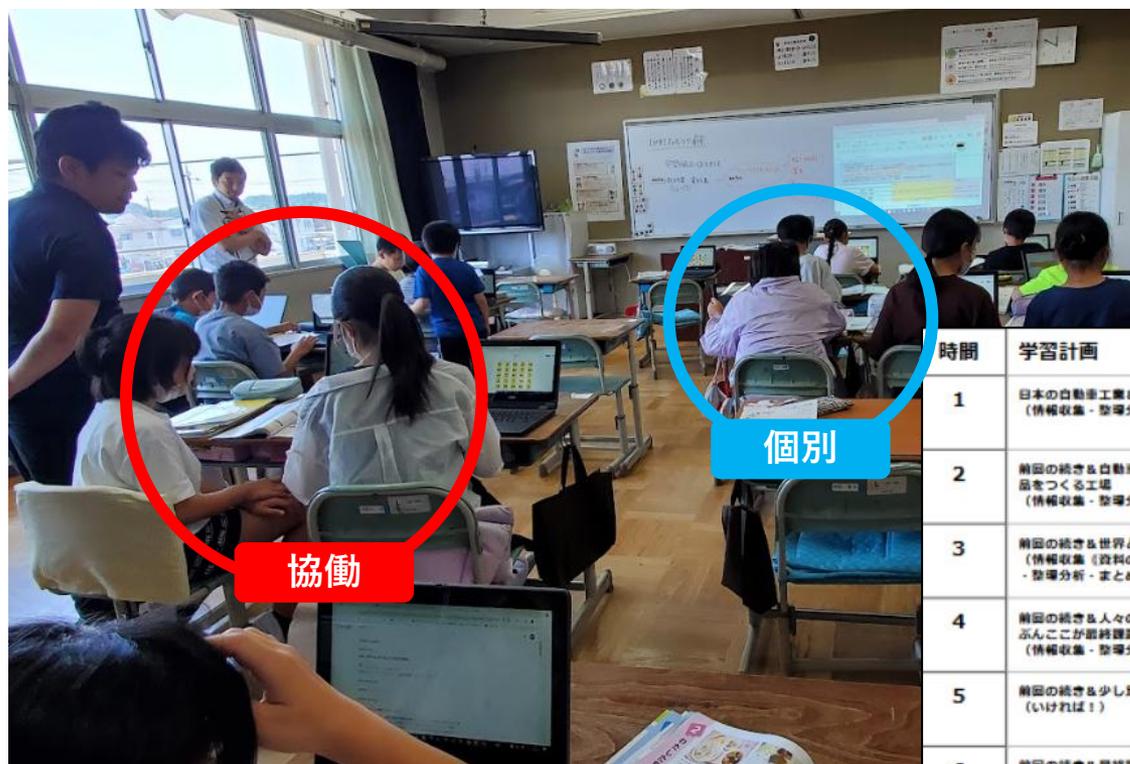


リーディングDXスクール事業【実践事例】

壬生町立壬生東小学校（栃木県）【指定校】

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実



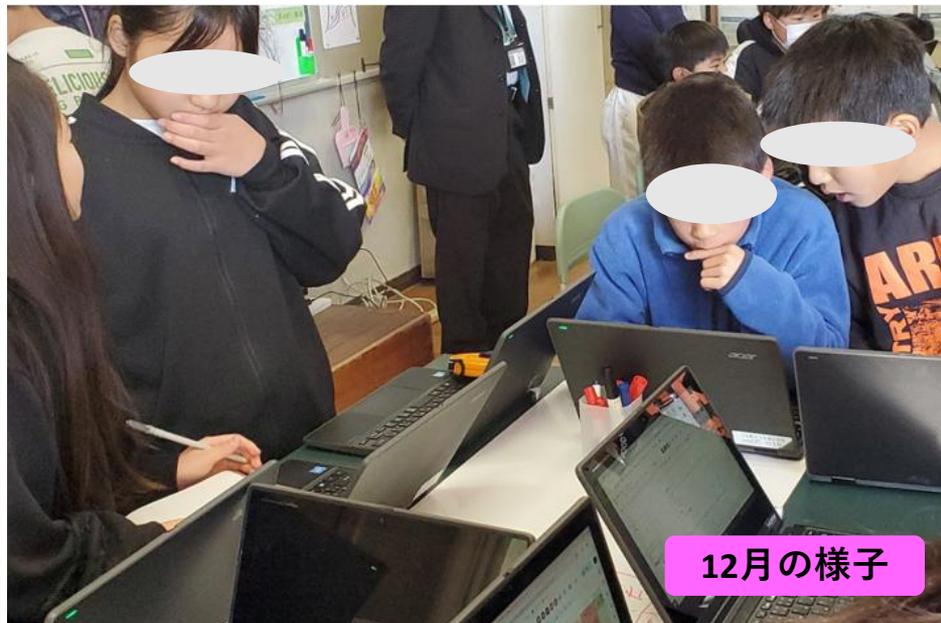
時間	学習計画	◎教科書・資料集から必ず抑えること（メモすることをおすすめ）
1	日本の自動車工業とさかんな自動車工業 (情報収集・整理分析・まとめ) 読め！	①自動車工場の集まる場所 (どうしてそんな場所に?) ・太平洋ベルト ・海の近く ・中央
2	前回の続きと自動車を組み立てる工場と自動車の部品をつくる工場 (情報収集・整理分析・まとめ) 読め！	②自動車工場の工夫 (どうしてそんなことをするの?) ・正確に ・組み立てライン ・ロボット・機械
3	前回の続きと世界とつながる自動車 (情報収集(資料の読み取りがメイン)・整理分析・まとめ) 読め！	③関連工場の工夫 (どうしてそんなことをするの?) ・関連工場 ・正確に ・協力
4	前回の続きと人々の思いに合わせた自動車開発(たぶんここが最終課題にとてもつながらるかも) (情報収集・整理分析・まとめ)	④自動車を消費者に届ける工夫 (どうしてそんなことをするの?) ・現地生産 ・自動車専用船
5	前回の続きと少し足りないところをやる&最終課題(いければ！)	⑤自動車開発の思い (どうしてそんな気持ちなの?) ・脱炭素社会 ・人に優しい ・安全性
6	前回の続き&最終課題(わかりやすいように・目的にあうように)	
7	最終課題&確認(わかりやすいように・目的に合うように・誰がみてわかりやすいように)	

全教職員が子供が主語になる学びの実現をするため、まずは単元を見通した教材研究から始めた。学習で大切になること、子供たちに身に付けさせたいこと、見方・考え方を働かせた課題についてなど、単元全体を見通した教材研究の必要性について共通理解を図った。さらに、「この学習を通して、このような姿になって欲しい」というゴールを教師と子供たちとで共有することを心掛けた。子供自らが「やってみたい」「解いてみたい」という課題を設定したり、学習計画を共に考えたりしてきた。その過程の中で、必然と個別や協働による学び方が生まれるようになった。また、全てを子供に任せるのではなく、「字数制限」「キーワード」を意識させることで教科の見方・考え方を押さえることも必要だと考えるようになった。

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

壬生町立壬生東小学校（栃木県）【指定校】

## 【取組内容②】 発達段階に応じた丁寧な情報活用能力の育成



教師は子供たちの発達段階に応じて、情報活用能力の育成に努めている。左側の写真は4月の学級の様子を示しており、各教科において教師主導型の一斉指導が多く見られる。一方、右側の写真は12月の教室の様子を示しており、子供たちが主体的に学習活動に取り組んでいる様子がうかがえる。教科横断的に、さらには教育活動全体を見通して、子供たちの発達段階を尊重しながら丁寧に情報活用能力を育んだ結果、子供たちの情報活用能力が向上するとともに学習意欲が高まっている姿が見られるようになった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

壬生町立壬生東小学校（栃木県）【指定校】

【取組内容④】 校務DX～校内教職員向けポータルサイトの活用～

壬生東小学校  
校内教職員向けポータルサイト

〒321-0218  
栃木県下都賀郡壬生町落合3丁目5-2 1  
TEL : 0282-82-0079  
FAX : 0282-81-1384  
HP : <http://www.mibu.ed.jp/esmibuhigashi/>  
学校番号 :

打ち合わせ記録		
2024年12月23日月曜日		記録者
【使い方】 ・リンクが貼れるので、提案文書とかを添えないでも済みます。 ・シートを増やしていくことで、情報が一元化する。 ・発表してから記録するのではなく、打ち合わせ前に各自入力しておくことをお勧め。発表欄が決まる、事前にコメントで質問も		
No	発着者	内容
3	<input type="text"/>	①今週の予定について 25日（水）終業式（普通日課4）、大掃除、一言下校 交通支援ボランティア感謝の会、職員会議 ※職員会議後、プロジェクト会議あり。 ②調査提出・成績一覧表提出について 25日提出です。
2	<input type="text"/>	①26日の14:00文書廃棄に清掃センターに行きます。 年度末にも行いますが、今回、直接ゴミ処理場へ持ち込みたい物がある方は、25日の午後～26日の11時までには職員室 キーbox下付近においでください。 ②冬休みのお便り関係を一部ください。 ③教職員・児童・保護者の評価のリンクを、東小のClassroom に貼り付けています。必要に応じて活用してください。 ④1/20のリーディングDXスクール事業に係る研究成果発表会の

	9月								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	日	月	火	水	木	金	土	日	月
運動場	0	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
	1	▼	5-1	5-2	▼	▼	3年	▼	5-1
	2	▼	4-2	6年	6年	2年	1年	▼	4-2
	3	▼	4-1	1年	4年	1年	2年	▼	4-1
	4	▼	2年	1年	3年	5年	▼	▼	2年
	昼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
	5	▼	6-1	3年	▼	▼	6年	▼	6-1
6	▼	▼	▼	▼	▼	4年	▼	▼	
放	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	
体育館	0	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
	1	▼	▼	4-1	6-1	6-2	3年	▼	▼
	2	▼	▼	4-2	5-1	2年	1年	▼	▼
	3	▼	5-2	1年	4年	1年	2年	▼	5-2
	4	▼	2年	▼	▼	3年	5年	▼	2年
昼	▼	▼	6年	3年	5年	4年	▼	▼	

学校のポータルサイトを立ち上げ、様々な校務がクラウドで行われるようになった。欠席連絡フォームや心の天気の回答などがすぐに見られるため、朝の忙しい時間でも児童に関する情報を簡単に把握することができた。打合せ記録簿もあり、事前に連絡内容を記入したり、説明に必要な資料を貼り付けたりすることで短時間で効率的に打合せが行えるようになった。また、特別教室使用一覧表のリンクも貼り付けてあるため、場所や時を選ばずに調整もできた。このポータルサイトにより、即時に連絡や情報の共有や確認ができるようになり、教師全員が校務で使えるようになった。使うからこそ便利さが分かり、便利さが分かったからもっと使ってみようという、よいサイクルが回り日常的な活用につながった。